

簡易郵便局を訪ねて 118

台温泉の入り口で旅館案内所も兼ねた簡易郵便局

台温泉簡易郵便局 (右手県花巻市)



局長
齋藤 友紀

地域で頑張っている簡易郵便局を紹介します。



台温泉は、山間の台川沿いに十数軒の旅館や日帰り温泉施設等が立ち並び、自然の中の落ち着いた佇まいの温泉街です。長い歴史をもち、江戸時代には盛岡藩のお殿様が公式の湯治場として定め、足繁く通ったとの史実が残されるほどの泉質自慢でもあります。

当局は、二〇〇八年十一月に台温泉の入口に旅館案内所も兼ねて



台温泉の看板

開局しました。私が受託者になる前は、明治時代から続く郵便局(後に簡易郵便局)が一時閉鎖しており、台温泉全体で新しい受託者を探していたようです。当時、台温泉の旅館経営者と、私が以前勤めていた会社の方が知り合いであったことから、声をかけていただき受託者となりました。開局日には、赤いじゅうたんとテープカットを準備していただき、台温泉の方々からの歓迎ムードが今でも心に残っています。金融機関に勤めていた経験はありましたが、開局当初は郵便局の仕事との違いを感じ戸惑うことも頻繁にありました。

普段は旅館に勤めている方や台温泉に宿泊のお客さまが、簡易郵便局をご利用になります。旅館案内所を併設しているため、時折、百円貯金で郵便局めぐりをされる



台温泉簡易郵便局外観

お客さまが台温泉の絵はがきを購入されることがあります。その後、私ご紹介した旅館に宿泊され、翌日再度立寄り「旅館も温泉も良かったよ」と声をかけてくださる方もいて、そのような時は心から嬉しく思い、充実感を覚えます。最近では花巻観光協会にも協力を仰ぎユーチューブに動画を公開しています。チャンネル名は「台子チャンネル」です。私が考案、デザインした「湯気の妖精・台子」が、台温泉や花巻市内の魅力を紹介する動画です。台温泉は、歴史があり個性豊かな温泉旅館街ですが、PR活動が弱いと感じており、多くの方に周知を図るため、こちらも兼業で動画撮影と編集作業をしています。大変なこともありますが、再生回数や登録者が増える



簡易局と併設の案内所のパンフレット

と報われ、制作の活力になります。よろしければこのチャンネルをご覧になり、台温泉に足を運んでいただければ幸いです。

今後も簡易郵便局の業務に尽力しつつ台温泉の一員として魅力を発信し、地域を盛り上げていきたいと考えております。

住所 千厩町 岩手県花巻市台二
一七五―五